

れ、効率的で安定的な生産、供給が課題 発電用チップ材などの新たな需要も生ま 根強く生き残っています。また、 れることなく、私たちの暮らしのなかに どは化石燃料に、あるいは和紙も洋紙に ど、次々と浮かんできます。薪、 サカキ、シキミ、山野草などの花木類な 和紙、染料、薬草 接なかかわりがありました。建材や建具 素材の価値や魅力は、時代を経ても失わ 主役の座を譲りましたが、それでも自然 木炭、食料としての山菜やキノコ、漆や などの用材はもとより、燃料としての薪、 (樹)、果実、鳥獣の肉、 木炭な

れるようになりました。 さらに高めていくことが重要だと考えら 役割や機能が認識され、そうした機能を 豪雨等による災害の多発から、近年は、 まれてきた山林も、気候変動に伴う集中 水源涵養や生物の多様性の維持といった ただ、こうした用材の生産を中心に営

取り組みをスタートしています。 混交林施業や長伐期型の山林施業などの こうした時代の要請に応えるため、 の獲得は必須となりました。 や環境に応じた多様な施業の技術や知識 たしていくことが求められ、土地の条件 という視点から、その役割を積極的に果 これからの山づくりは地球環境の保全 組合では、



137千円の 掃を目論んで

この10年で最も大きな面

確保しました。

安来市の林業

年度末時点での累積損失6、 年度は5%を目標に掲げ、 昨年は3%と順調に伸びて5 業利益率も ここ3年、 度の8、701千円の黒字に対 ありますが、 し大きく利益が減少しました。 る事業利益は赤字となり昨年 た。しかしながら、本業であ 193千円の黒字となりまし 令 黒字を確保し、 一昨年2. 5

令和5年 度 事 業報告

ましたが、ここにきて頓挫を

和5年度 最終損益で1 0) 組合決算で % 営 0 7

保いたしました。 この利益率の確保をどう図 となったこと。さらに、 量が昨年に比べ36、438千 を痛感させられました。 転 計上し最終損益では黒字を確 最終損益は、 余儀なくされ、 -の低下が大きく響きました。 「換はまだ道半ばであること |械の処分による特別利益を 大きな課題となりました。 いくか今後も引き続き組合 率にして12.5%の減 老朽化した林 黒字体質への 利益

報告

令和 6 年度総代会

令和5年の6~8月の平均気温は、明治31年の統計開始以来 で最も高い記録的な夏でした。また、風力発電施設の建設計画を 巡り揺れた年でもありました。

去る5月31日、伯太わかさ会館を会場に令和6年度総代会が開 催されました。提出議案は、令和5年度の事業決算をはじめ、全部 で10件。いずれも、原案通り議決されました。ここにその概要を報 告いたします。

議決された提出議案

第1号議案 令和5年度事業報告、計算書類の承認について

第2号議案 令和6年度事業計画設定について

第3号議案 令和6年度における借入金最高限度額決定につい

て

第4号議案 一組合員に対する貸付金の最高限度額の決定につ

いて

第5号議案 各種手数料率決定について

第6号議案 余裕金預け入れ先の決定について

第7号議案 令和6年度役員報酬の決定について

森林研究・整備機構分収造林三者契約設定につ 第8号議案

いて

第9号議案 役員の選任について

障も多く、

第10号議案 退任役員に対する役員退任慰労金支給について

今年度は、

す。 ŋ は をしていく施業集約化も緒に 当時の2~3倍の事業量にな 業量は63、293千円と、 過して令和5年度決算では事 注力してきました。8年を経 回帰」をテーマに林産事業に 赤字を計上して以降、 26 **順調に業績を伸ばしていま** 併せて大きな面積で新植 平成27年度に事業損益で 個別事業になります 5年度の新植面積 ヘクタ ールル 「本業

機種として決めました。

利く等、

管内の施業に合っ

た

組

合の人的・知的財産の育成

につながると確信しています。

床式で積載作業が容易、

ホ

象の研修会も開催させてい

契約により導入しました。 方で、4トンダンプをリース ることにしました。また、 も低いことから売却、整理す できています。そして稼働率

低

野

の4人の先生方との打ち合

ICTなど、それぞれ専門分 した森林施業、林業機械、土壌、 て具体的な協議を進めてきま

わせや協議をはじめ、

職員対

イールベースが短く小回

りが

だいており、

この連携事業は、

及んでいます。 材や育苗法に技術革新の波が はコンテナ苗、 と効率化のため苗運搬用のド かさ張ることから、 え付け作業の労務軽減が可能 育苗効率の向上や活着率、 なる一方で、 ーポット苗といった育苗素 また、 ーンを購入しました。近年 新植作業の負担 あるいはペー 従来苗に比 こうした苗は 植

機械の整理を進めています。 がる基幹事業として今後も取 ける将来の経営安定化につな 振興はもとより森林組合にお 年を経過して性能が劣化し故 を売却しました。いずれも13 したハーベスタとフォワーダ 、組みを積極的に進めます。 昨年度から老朽化した林業 維持管理費も嵩ん 平成23年度に購入 の産官学連携事業は、安来市 定 りました。現地に調査区を設 の支援をいただき2年目に入 早期導入を図っています。 研 ました。 0 決のため、ドロー し、事業計画の策定につ 島根大学生物資源科学部と 修に派遣し、 運搬が図られるようになり に難点があり、 現在、 2名の職員を 現地作業への この問 ンによる苗

す。 ます。 ま みを進めていく所存でありま 職 確保をせねばなりません。 格 ばです。円安の進行や資源価 合経営の圧迫要因となって たします。 のご理解、 員共々、 の上昇、 組合の体質強化はまだ道 引き続き組合員のみなさ 一刻も早く経営基盤 諸物価の上昇は 経営改善の取り ご協力をお願 役

貸借対照表

現金・預金

棚卸資産

流動資産計

有形固定資産

無形固定資産

転貸資金貸付

外部出資

合

固定資産計

その他

売掛·未収金

(令和6年3月31日現在)

125,822 買掛・未払金

その他

流動負債合計

転貸資金借入 諸引当金

固定負債計

法定準備金

特別積立金

資本準備金 資本合計

合

当期未処分剰余金

(内当期剰余金)

出資金

62,412

5,454

1.005

194,693

76,682

1.114

12,349

90,145

部門別損益計算書

(単位·千円)

(R5	.4.1	(単位·千円			
	部		P۱]	R5年度 実績
指	渞	由	業	収益	
旧	符		未	費用	1,855
86	_	由	業	収益	63,293
以	兀		耒	費用	53,412
*-	- 1 ± 5	7 /±± =	- **	収益	192,392
***/	外瓮	1/用=	事業	費用	154,112
事	業	収	益台	計	255,685
事	業	費	用台	計	209,379
	事	業総	紛和益	ŧ	46,306
事	業智		費	費用	48,389
	車=	業外		収益	3,211
	= >	未り		費用	3,391
	特	別		収益	5,346
	1寸	ול.	J	費用	1,890
禾	だら!	前当	以期利	益	1.193

		部			B)E	j	大田 実績		
	+15	消	由	業		収益			
	扫	等		未		費用	1,855		
	85	=	車	事業		収益	63,293		
	以	טט		*		費用	53,412		
	杰	₩東	(借:	事業		収益	192,392		
	ተሉ 1	小正	I/M=	#*		費用	154,112		
	事	業	収	益	É	信台	255,685		
	事	業	費	用	É	信台	209,379		
		事	業総	紐	걾	ì	46,306		
	事	業		費		費用	48,389		
		事業外				収益	3,211		
		#7	木ノ			費用	3,391		
	特別				収益	5,346			
						ניו		ניכו	

284.838 令和5年度損失処理 (畄位:四)

計

ご協力をお願いいたします。

組 関

合員のみなさまのご理解

ためにも、

引き続き、

関係機

のご指導、

ご支援とともに

官学連携の取り組みを活かす られた施業は不可欠です。

計

組合員及び出資金

19,545

10,491

30,036

12.541

12,541

42,577

191,382

22,420

33,069

897

7

△ 4,617

284,838

ば

なりません。

猛暑が恒常化しています。

業再生・経営の安定・生きが

島根大学、

安来市との産官

令和6年度のテーマは

「林

す。この貴重な財源を安来市 が配分されることになりま

0

改善、改革も急務となって

事業を迅速、

効率的に進める

ことで収益を確保していく方

事業採算性を精査し、

一目前の

ます。

はもとより、働き方そのもの

合の猛暑への対策は、

熱中症

での業務を生業とする森林組

千円の数字を踏まえた計画額

です。事業費の拡大を追わず、

林業振興に活かしていかね

れ、今まで以上に地方に財源 より譲与基準の見直しがさ なります。

。また、

税制改正に

14

日を記録しています。

屋外

昨年の決算額255、

6 8 5

69、148千円としました。

づくりに役立てられることに

は、

7月20日以降8月末まで

35度以上の

「猛暑日」

の日数

年度計画より7.

9%減の2

0

0億円の財源が日本の森林

の課税が始まります。

総額 6

令和6年度には森林環境税

以来で最も高い年になりまし

念できる環境づくりを掲げま 合の当面する課題と仕事に専

6年度事業計画は、

前

松江地方気象台でも気温

「気温が明治31年の統計開始

年度の6~8月の日

本の平

のある職場」です。

りますが、

今後の成果に期

をしています

令和6年度

事

業計

画

			(丰四 1 1)				
	摘	要	合	計			
Ι	当期未	処理損失金	4,61	6,873			
\blacksquare	次期繰	越損失金	4,61	6,873			

		0 十及木がし
組合員数	出資口数	出資金総額
3,687人	382,764□	191,382,000円

各種手数料の料率(但し消費税別)

区 分	基準	料 率			
造林補助金取扱手数料	補助金	10%以内			
受託森林整備手数料	事業費	20%以内			
受託林産手数料	売上高	15%以内			
転貸資金等取扱手数料	転貸額	1%以内			
購買·販売手数料	売買価格	15%以内			
諸証明手数料	1件につき	5,000円以内			
林地供給手数料					
契約金額 100万円未満	契約金額の 10%以内				
// 100万円以上~200万	门未満	// 9%以内			
// 200万円以上~300万	门未満	// 8%以内			
// 300万円以上~400万	门未満	// 7%以内			
// 400万円以上~500万	门未満	// 6%以内			
// 500万円以上		// 5%以内			
森林保険取扱手数料	保険金	10%以内			
測量及び調査費		実費			



ます。島根大学の先生2人が するドイツでは4年毎に世界 ドイツ林業の視察研修に派遣 派遣研修は初めてのことであ 日間ですが、 です。先生からほぼマンツー 職員が同行する形で行くもの て、組合の現場職員と事務所 視察に行かれるのにあわせ 最大規模の林業展が開催され します。世界の林業をリード マンの指導を受ける形になり 当組合としても海外への 視察も調整中でありま 林業展の開催期間は 周辺の林業事業

は最新の科学的知見に裏付け

産

地域の豊かな森林づくりに

進めていきます。 管理や、伐採、集材、搬出と 伐、間伐などといった施業の の選択、あるいは下刈り、 結果をもとに植え付ける樹種 ました。 を3か所設け、現地調査をし する施業の予定地を設定しま 区に針広混交林を目標林型と 入ります。昨年度は、荒島地 学連携の取り組みも3年目に 画など、具体的な検討作業を いった作業の方法、路網の計 した。その予定地に試験区域 今年度は、その調査 除

て、6月には組合職員2名を また、安来市の支援を受け

> 進めていきます。 ŋ 管理や搬出作業が容易とな 茶畑跡地でクヌギ造林に着手 断 団地とすることで、 形を考慮してシイタケ原木と にしました。原木専用の造 なるクヌギの造林をすること します。茶畑跡地の土質や地 画期間として団地づくりを 伯太町上の台地区に広がる 採算性を確保できると判 今年度から3~5年を 効率的な

植えますが、数年で土に分解 されます。自然環境を損なわ 物由来のポットで育苗をして 6 を今後も進めていきます。 ない安全な素材での苗づくり います。ポットに入ったまま の出荷を予定しています。 スギ苗の生産事業は前年度 300本。今年は1万本

新

いて理事9名、 までとなります。 5月31日、 しい理事、 伯太町わかさ会館で開催された通常総代会にお 監事3名の選任について議決されました。 監事の任期は3年で、 令和9年の通常総代会

> 監事会により選出されました。 長に伊藤耕治理事が選任され、 通常総代会の後、 直ちに理事会が開催され、 代表監事には井上浅雄監事が 代表理事組合

委員会構成

総務委員会

俊弘

勇夫

健一

保生

健

俊弘

邦生

○印は副委員長

◎澤田

〇岩田

◎加納

○澤田

◎印は委員長

山根

加納

清水

林地供給委員会



理

理事

(伯太地区)

理事

岩﨑 英二 (安来地区) 岩﨑

理事

清水 保生

(伯太地区)

代表監事 井上 浅雄 (伯太地区)

監事

(広瀬地区)

監事

(安来地区)

富夫

岩田

至正

昌二

足立

理事 **睪田 俊弘** (広瀬地区) 澤田



理事



山根 邦生 (広瀬地区)



理事 健





(広瀬地区)



理事 **岩田 勇夫** (広瀬地区) 岩田



理事

加納



塩見 秀雄 (伯太地区)

事業委員会

◎山根 ○塩見

足立

岩﨑

事 会

◎井上

〇岩田

◎印は代表監事

湯浅

邦生

秀雄

昌二

英二

浅雄

至正

富夫

シ

Lのだけ、〈st 篠竹や葛の覆う茶畑跡地もマルチャーと呼ばれ

イタケ原木の供給地となる造林に着手 上の台の茶畑跡地で事業スタート

累積赤字の一

掃と新たな事業を

今後、 形は管理等の作業も効率的 3 5年を計画期間として進 茶畑跡地は肥沃 緩斜 です。 面

ていきます



累積損失の一掃にあと一息の

をお願いします。

ました。

当 面

の課題である、

指してき 転換を目

業もスタートしました。

引き

皆様のご理解、

ヌギ として、 す。

原木団地の造成などの事

針広混交林施業、

ク

体質への

来、

黒字

今年度は新たな取り

組

就任以

ところまでこぎつけ

7

ま Z

代表理事組合長

伊藤

耕

治

る最新鋭の機械で刈り取り、粉砕していきます。

が求められています。 な土壌で早い成長が見込まれ、 0) 茶畑跡地で、 近年、 造林団地造成に着手しました。 地 伯太町峠之内地区の上の台に広がる 原木が不足し、 シイタケ原木用のクヌギ 安定的な生産

湯浅

□選挙区ごとの定数 第二区 第 区 (広瀬地区 (安来地区 伯太地区

68 110 32 人 人 人

第1区(安来32名)

年12月3日までとなります。 令和5年12月4日から令和8

しい総代の任期

流は3年。

投票は 果、 決まりました。 210人の総代のみなさんが 月 20 締 令 選挙が行われました。 立 8 和5年11月10日に告示、 H 候 行われず当選となり、 切 補者が定数のため、 に総代選挙の立候補 い総代を決めるため ました。 その結

総代 の任期満了にとも

第2区(広瀬110名)

书 1 12	(女米	32名) 东	5 2 12	ᄾᄊᄷ	県 IIU A	百)					
地区	氏	名	地	区	氏	名	地区	氏	名	地区	氏	名
	足立	克己			加藤	克己		北川	敬祐		平井	千也
	森脇	悟			原田	光治		安部	進		鴨木	秀規
	頼田	明文			阿部	徹		加藤	正雄		加藤	英俊
	石倉	和成			荒川	貞則		宇山	宏之		鴨木	基人
苹	成相	良二			岩田	定房		小藤	貢		山根	慎
島	原	晶紀			堀江	吉彦		宇山	真喜		仙田	修一
荒島地区	原田	亮			植田	明實		宇山	正人		守田	博一
	龍川	正明			樋野	春美		祖田	薫	炉	恩田	有二
	高橋	強			若林	秀樹		北川	皓玄	山 佐 地	須藤	操
	田中	實			横山喜	喜久雄		石飛	德夫	×	草信	高規
	板持	博文			加納	吉則		遠藤	春二		山根	君夫
	田中	和夫			板垣	隆之		加藤	俊幸		山根	峰幸
	矢田淵	閏一郎			若林	三郎	左	岩田	紀昌		西田	稔生
白	角森	恵治			岩田	幹夫	布部地区	岩田	昭二		足立	邦夫
島田地区	福田	涉	إا	比	柴田	光広	地	細田	康弘		池田	誠治
地	岩﨑	久利		比田地区	重栖	貴志		細田	雄次		倉井	宏
스	倉敷	幹雄	[×	古澤	純夫		家島	幹夫		足立	正人
	石原	淳			小池	博己		小林	良広		清山	英晴
	岩崎	哲久			荒薦	和明		足立	卓久		近藤	秀彦
	前田	知友			足達	修		澤田	郁男		石田	昭二
	三島	確也			柴田	正範		西村	育朗		飯塚	寛
	廣江	己幸			熊谷	英利		飛田	武治		横地	康一
	飯塚	舜介			蒲生	重夫		富田	茂喜		岩田	真和
±	門脇	功			葉山	憲司		澤田	芳晴		須山	益吉
吉田地区	佐伯	満也			蒲生	誠也		北川	正幸		石田	隆
地区	坂田	宣雄			田邊	達祐		澤田	伸二	点	永澤	利治
	細田	良一			白根	伸一		石原	一夫	広瀬地区	清山	賢治
	飯橋	正則			庄見	忠男		岩田	直紀	区	宇山	敏朗
	天野	博夫			安達	則行		澤田	和彦		吉村	公夫
	岡屋	榮六			石田	照雄		加納	義光		古山	正敏
	前田	康博			中西	邦夫		加納	健吾		今井	幹雄
	山本	昌利			小林	一夫	Щ	難波	秀夫		水谷	幸男
				/-	鴨木	収生	山佐地区	加納	実		永島	繁
	東部森合員数		3	布部地区	谷森美	美智生	X	細木	茂男		坂田	裕二
和6年	3月末3	現在で	}	地立	加藤	一茂		小林	浩		岩田	耕
3,687	人。総	代数は		<u> </u>	加藤	光治		岩田	理詞		市川	一夫

光治

大樹

加藤

安部

岩田

加納

第3区(伯太68名)

総代210人の

みなさんが

決まりました

地区	氏	名	地区	氏名					
	大塚	真一	井尻地	山岡	公代				
	細田	昇	地区	花田	明巳				
	野々木	寸正司		原本	幸二				
	三輪	郁夫		八幡	貢				
	石原	徳		倉鋪	大介				
	中西	弘		遠藤	好博				
	三輪	重実		永野	裕之				
	秦	浩恭		渡辺	実				
赤	福田	和文	安	岩﨑	正紀				
屋	永江	一美	田	山本	博				
地区	小林	智弘	地区	千代田幸生					
	山本	義美		小松原	松原克己				
	卜蔵	俊朗		稲田	政美				
	西村	武壽		原	秀雄				
	妹尾	光雄		宮本	徹				
	千原	利夫		井上智	富士夫				
	板金	悟		一天満	谷康二				
	藤井	好文		稲田	隆雄				
	樋口	靖人		栂瀬	倫住				
	梶谷	正明		稲田	郷				
	長尾	宏一		山田	清人				
	秦	和男		石丸	忠伸				
	長尾	勝美		遠藤	賢二				
	遠藤	泰史	母	北尾	正博				
	増原	信夫	里地	吉川	孝				
	内藤	勇志	区	三嶋	誠				
	成田	興平		久保日	日誠				
井	妹尾	潤生		土居	洋一				
尻地	西谷	良夫		稲田	節哉				
区	山岡	政信		福田	富雄				
	秋間	康志		稲田	将人				
	戸﨑	悦子	本村	细心计	ブル笠				
	細田	弘志		は組合法では第					
			1						

和6年3月末現在で 3,687人。総代数は 210人です。

理詞

博

一夫

市川

渡辺

赤名

細田

細田

紀昭

行治

智行

直人

代数は組合員数 800人を超える組

合にあっては200

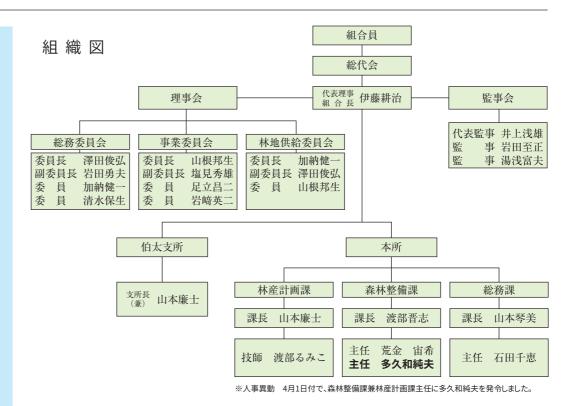
人以上とされてい

届出の お願い

■組合員の変更…

組合員が亡くなられ た、相続加入、持 分の譲渡、住所変 更など。

- ■地区委員の変更… 地区の事情等により
- 地区委員の変更を されたとき。
- □お問い合わせ しまね東部森林組合 TEL 32-2680 ^



訓

も急ピッ

チ

進 も

んでいます

ン現

場

展 開 で

間

きるように、

また、

樹

木等



坊床地区での訓練。屋外の自然環境のもとで の操作は予測できないことが多く、操作の習熟 度が重要です。

室内練習用の「ドローンシュミレーター」。飛行 の様々な条件を設定し、画面を見ながら操作 をします。天候や時間、場所の制約なくいつで も画面を起ち上げすぐに練習でき、ドローンの

飛行技術の 向上を図るこ とができます。





運搬 市の助成を受け 図るものです。 減と作業の迅速化、 276千円で、 8月から9月にかけ比田 新植作業における負担 用ドローンを購入しま .和5年度事業で大型の苗 ています。 島根県と安来 購入費は2、 効率化, 0

> Ш 2 飛ば た。 のふ 人に操作を交代します。 人 (風などの予期しない 0 i もと 連 9 携 月 途 から 操作 10 中 日 から Ш 0) 0) 頂部 訓 山 練で 0 がに向 頂 日 状 で待 す は 況

が生じても安定した操縦

が

坊床地区で実地訓 派を重 ね 秋 揮される予定です

きます 障害物 の事態を回避できるよう 操作の習熟度を高めて から苗 0 訓 練の に対 の植付け作業で発 成果は今年 しても 衝 一突な



椎茸種菌・資材・苗木の 注文受付を始めます

ご要望の方は森林組合へ ご連絡ください。

232-2680

予約期間:10/3~11/29

※上記期間以降のご注文は別途、送 料がかかる場合があります。

◆苗木のご要望◆

10/3以降に森林組合まで お問い合わせください。

※椎茸原木の注文は、原木確 保が難しく、今年は受け付け ができません。悪しからずご 了承ください。